

2022年2月16日

一般財団法人 サンスター財団

サンスター財団、2022年若手研究員海外留学生募集を開始 米国大学での糖尿病や歯科疾患と全身疾患に関する研究を支援 ～医科・歯科連携による医療・健康保健向上への貢献を目指す～

一般財団法人サンスター財団(所在地:大阪府高槻市、会長:西川伸一、理事長:牧山義仁、以下サンスター財団)は、糖尿病、糖尿病合併症や糖尿病との関連が疑われる疾患等に対する、予防・運動・食事を含む歯科分野、医科分野の基礎研究ならびに臨床応用研究を支援する目的で海外留学生2名を募集します。

対象は、日本の歯科・医科・栄養学・生化学分野等の若手研究者とし、世界最大の糖尿病研究・教育・診療機関である米国ハーバード大学医学部附属ジョスリン糖尿病センターまたは応募者が希望する他の医科系・歯科系研究機関の研究室に2年間留学する滞在費、渡航費(総額 米ドル11万ドル+100万円)を支給します。

募集期間は2022年4月1日～同年6月15日で、国内の大学、研究機関、医療機関の糖尿病、歯周病の専門家て構成される選考委員による独立性・公平性を重視した書類審査、面接選考を経て留学助成金受給者を決定、2023年から2年間の留学を開始します。

【サンスター財団 留学助成制度について】

2008年7月、日本の軽井沢において日米の専門家パネルのメンバーが集い、口腔の健康と全身の健康の関連性についての科学的知見を再評価し、より深く考察する国際会議「軽井沢2008会議」が開催されました。

この会議で策定された「軽井沢合意書」は、現在もサンスターの口腔保健と全身の健康への思いと研究の成果を合せて具現化していく指針となっています。行動計画には、若手研究者の育成が掲げられ、会議の翌2009年には「金田博夫研究助成基金」を創設、サンスター財団による海外留学助成がスタートしました。

この海外留学助成では、これまで国内の大学の医科・歯科の若手研究者15名が留学しています。海外留学支援を通し、将来、若手研究者たちが各々の専門分野でのリーダーとなり、歯科全体の研究レベルが向上するだけでなく、歯科に精通した医科およびあらゆる関連分野での専門家が育成され、専門分野同士の理解、協力関係が進み、世界の人々の健康の増進と生活文化の向上に繋がることを願っています。

サンスターは今後も、口腔と全身の健康の関連性解明や、全身の健康増進に向けた医科・歯科など多職種連携による医療および健康保健の向上への貢献を目指します。

【募集要項概要】

募集人数: 2名(原則 歯科系1名 医科系1名)

募集期間: 2022年4月1日～2022年6月15日

留学先: 米国ハーバード大学医学部附属ジョスリン糖尿病センター(所在地:マサチューセッツ州ボストン市、
所長:Dr. Roberta Herman)または、希望する他の医科系・歯科系研究機関の研究室

助成内容: 留学期間を最長2年間とし、渡航費及び滞在費を支給する。

助成金額 渡航費 100万円 帰国費 10,000ドル 滞在費として 100,000ドル

- 「2022 年度 金田博夫研究助成基金」募集要項詳細

<https://www.sunstar-foundation.org/aid/project/>

- 過去の金田博夫研究助成基金 受給者名・研究報告書 PDF(以下 URL よりダウンロード可能)

<https://www.sunstar-foundation.org/aid/historical/>

- 「軽井沢合意書」について PDF(以下 URL よりダウンロード可能)

<https://www.sunstar-foundation.org/wp-content/uploads/2022/02/agreement.pdf>

【サンスターの口腔と全身の健康の関わりについての活動】

サンスターグループでは、「100 年 mouth 100 年 health」を掲げ、人生 100 年時代を見据えた、お口の健康を起点とした全身の健康に寄与する情報・サービス・製品をお届けすることで、人々の健康寿命の延伸に寄与することを目指しています。

長年にわたり口腔と全身の健康の関連性についての研究、啓発活動を行っており、2008 年には世界最大の糖尿病研究・教育・診療機関である米国ハーバード大学医学部附属ジョスリン糖尿病センターと、ジョスリン・サンスター糖尿病教育プログラム(JSDEI=Joslin-Sunstar Diabetes Education Initiative)を開始し、医科・歯科専門家向けの JSDEI セミナーを開催してきました。セミナーでは、肥満・糖尿病と栄養の関連性や、糖尿病と歯周病などの口腔内疾患との関連性について最先端の研究に従事している研究者、および糖尿病、歯周病の予防と治療に対する新しい視点でチャレンジしている医療関係者を講師に招き、幅広い分野の専門家と共有、議論してきました。これまでに世界各国で計 21 回開催し、累計で約 7,400 名の医科・歯科の専門家が参加しています。

サンスター財団の「金田博夫研究助成基金」による若手研究者の留学支援でも、口腔と全身の健康の関連性についての基礎研究・臨床への応用研究を支援すべく、サンスター財団とジョスリン糖尿病センターとの協力関係をもとに、この分野の若手研究者が 2 年間、十分に海外で研究できる環境を提供しています。

- サンスター財団による歯周病と全身疾患に関するその他の研究助成「国際ペリオ賞」「ペリオリンク賞」

<https://www.sunstar.com/jp/research/grants-award/>

- サンスター財団制作の CG 解説動画「歯周病が全身の健康を脅かすしくみ」

<https://www.sunstar-foundation.org/oral-care/for-healthcare>

■一般財団法人サンスター財団について

1977 年に設立された財団法人「サンスター歯科保健振興財団」を前身とし、活動領域を広げるために、2011 年 4 月に一般財団法人「サンスター財団」として新たにスタートしました。

歯科診療(サンスター財団附属千里歯科診療所、所在地:大阪府豊中市)、産業歯科健診、歯科保健指導、研究助成(金田博夫研究助成基金、国際ペリオ賞、世界歯科衛生士賞など)、教育啓発、調査・研究、データヘルス計画に基づく健康増進などの事業を実施しており、近年は口腔衛生のみならず全身の健康増進に寄与する事業を展開、国民や地域コミュニティあるいは国際的な保健、医療及び福祉の発展に寄与することを目的としています。

<留学生募集に関するお問い合わせ先>

一般財団法人 サンスター財団 TEL:072-682-7298 FAX:072-681-0359